





つかれたあ…

はっ



たまには休憩も必要だよね！

最高の吟遊詩人であるボクが たっぷり癒やしてあげよう

トワリン倒して
魔神倒して
卯一バーイーツやらされ
雪山で凍死しかけて
海灯祭でバシられ
風花祭でハイスコア
取らされ…
まだ半年も
経ってないぞ…
冒険者辞めたい…
四風守護に転職させて…

たっ
旅人さん…

そうだなあ
一生懸命なものも
君のいいところだけど…

それとも…
2600年先に生きた神として
優しく労ってあげた方が
忠実なる使徒も
喜ぶのかな？

ほっ
ワインとセシリアの
甘い香り…



力を抜いて…

よしょよ

安心して…

こんな福利厚生が
あっていいんですか
バルバトス様!!



旅人さんのお汁で
ボクの手
ぐっちよぐちよだ♡

ふふっ



ずっとそばにいるから
焦らないで…

ゆっくり
ゆっくり…



遠慮しないで
ぴゅっぴゅしちやって
いいんだよ…♡

どこに出したい？

…えっと
飲んでいただいても…？

おっと
痙攣してるね

もう出そうなのかい？

うっうん…

はぁっ

あっ
生温い息が

…♡

!!





えへへっ
賛美歌を歌うための
喉なのに

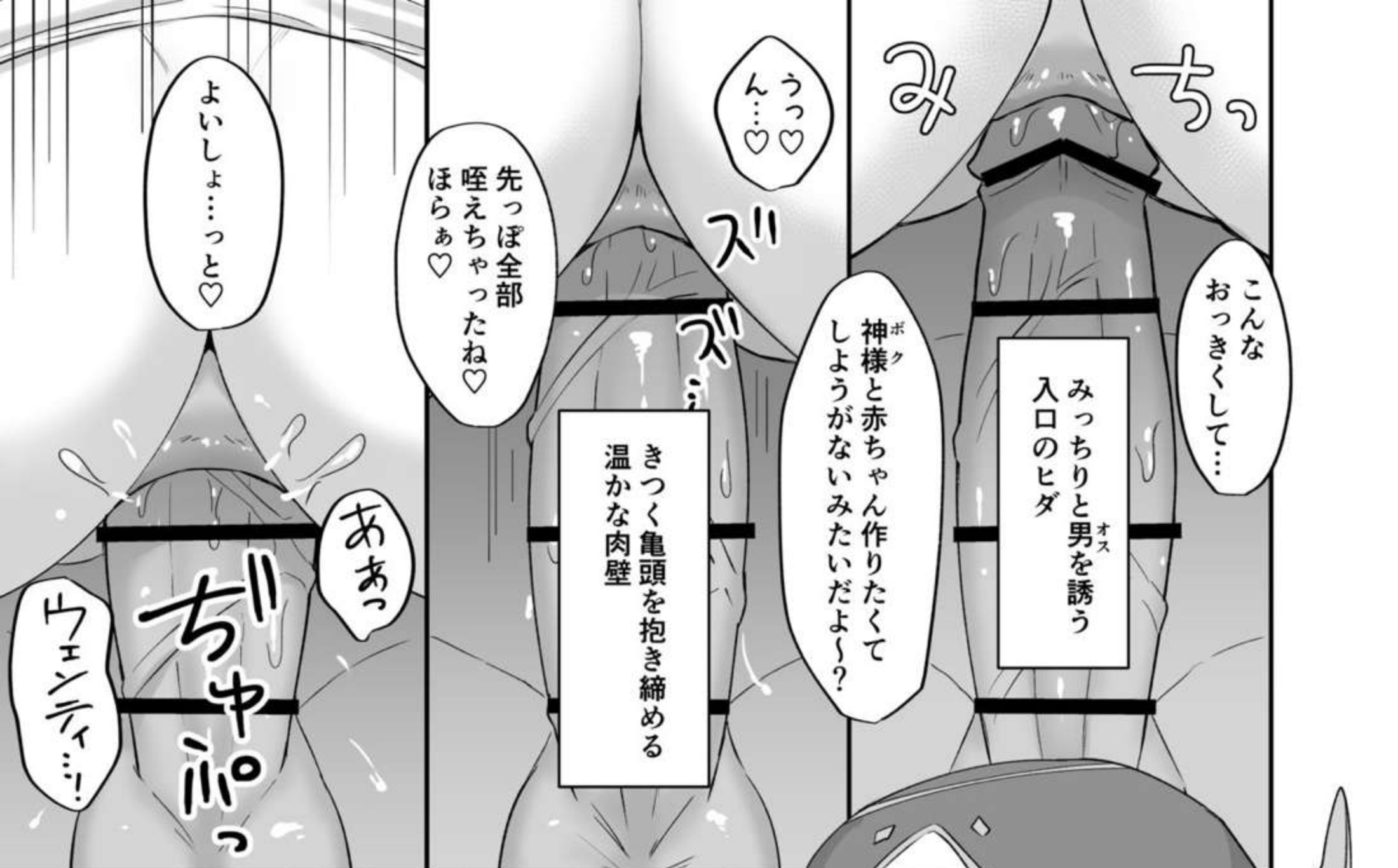
旅人さん専用の
おまんこに
なっちゃった♡

俺の精子の匂い

でも、
こんなんじやまだまだ
溜まってるストレスを
追い出せないでしょ？

こっちの
おまんこで

疲れを全部
受け止めてあげるんだあ♡





こんなの神様のお仕事じゃないのに

敬虔な使徒のために体を張るボクってば

あはっ!!

大好きな神様とえっちできてどう?

泣きたくなかった?

感動した?



まっごめすぎー♡

ムカつくけど気持ちいい...!





はっ

ん

ぬちやっ

ぬちやっ

おちんちんの裏側に
擦り付けるの
癖になる♡

あっ
それはっ

ふふ...♡

君の
でっぱりっ♡

やっ

やっ

相当
やばい...

ゴッ

ゴッ

おっ
精子が昇ってきてるね♡

ズッポッ

もう
出ちやいなさう？

ズッポッ

うんっ
ニム...

いいんだよ
たっぷり射精して？

妊娠させる気で♡

ズッポッ

イーゲ♡

イーゲ♡

そんな甘い声で...!!

いっちばん奥まで
突いて...

きみ
人間の遺伝子

ボク
神に届けて？

うおッ

神まらこでッ

グエッ
グエッ
グエッ

グエッ
グエッ
グエッ

射精ッ



溢れちゃうな...

もうー

こぼすなんてっ

もったいない...

ぐいゅー

こぼすなんてっ

ああっ 玉まで...

どくどくと元素を押し出してるよ

まだ

たーらあ

ん...♡

ん...♡

ん...♡

ん...♡

ん...♡

ん...♡

ん...♡

ん...♡

こぼすなんてっ

ん...♡

ん...♡

ん...♡

ん...♡

ん...♡

ん...♡

ん...♡

ん...♡

こぼすなんてっ

ん...♡

ん...♡

ん...♡

ん...♡

ん...♡

ん...♡

ん...♡

ん...♡

こぼすなんてっ

ん...♡

ん...♡

ん...♡

ん...♡

ん...♡

ん...♡

ん...♡

ん...♡

こぼすなんてっ

ん...♡

ん...♡

ん...♡

ん...♡

ん...♡

ん...♡

ん...♡

ん...♡

こぼすなんてっ

ん...♡

ん...♡

ん...♡

ん...♡

ん...♡

ん...♡

ん...♡

ん...♡

本当に疲れがたまってるの？
第三种永久機関取れそうだけど？

お前がリチャージしたんだろ
吟遊野郎！



ふふっ
まあでも

ボクだって
もう待ちきれないよ

ほら

俺の手の中で
熱く脈打って…

詩人は全てを
受け止めるだけで

主役はいつだって
冒険者なんだ

エへへッ♡

やっぱりッ♡

君が動いた方がッ♡

よく届くッ♡

ぽっ

ぽっ

ぽっ

うんうんっ♡

持ち上げると深くなつて気持ちいいねっ

えっ…ちよっ

旅人さっ

あ♡

ぽっ

ぽっ

ぽっ







いッちばん
エロいからなッ！

はい
メスの顔

ジュウ
ジュウ

ジュウ
ジュウ

ジュウ
ジュウ

ジュウ
ジュウ

下もメスになるツボ
たっぷり押ししてやるぞ

駄目じゃないだろ！

んっ
んっ
んっ

んっ
んっ
んっ

あ♡

あ♡

お前がテイワットに
降臨するから
ちんぽ疲労するんだよ！

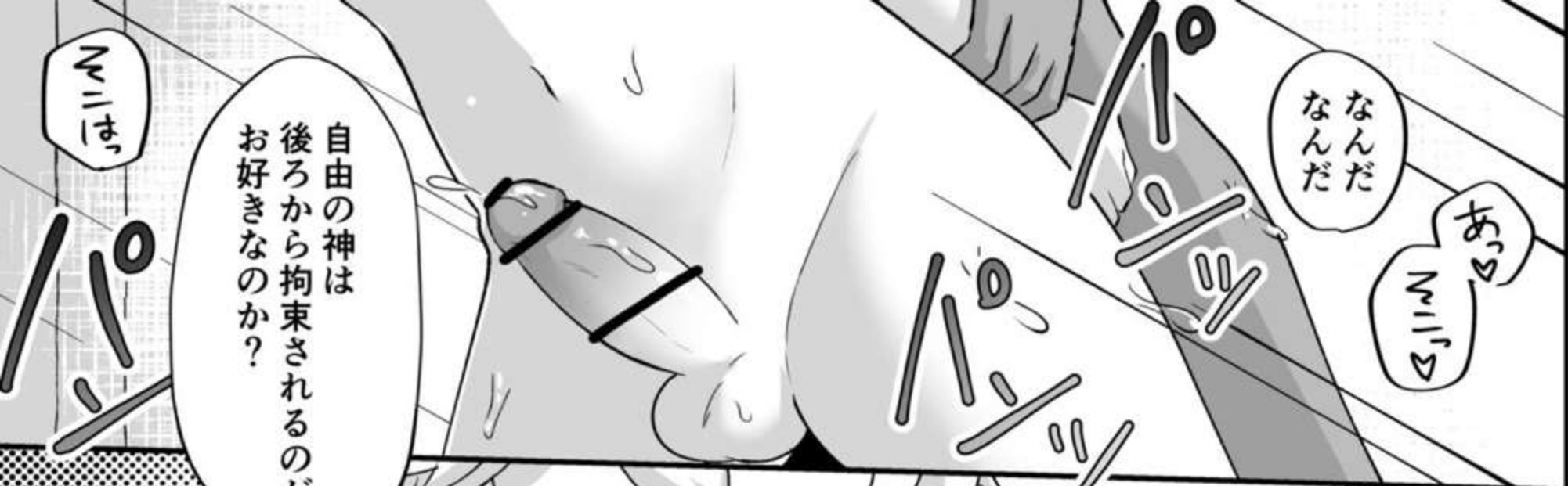
責任取って
毎朝俺のために
スタミナ料理
ヒユツツポット作れ！

皆の風神サマは
俺の風神ママになれッ！

んっ
んっ
んっ

んっ
んっ





なんだ
なんだ

あーっ
ミミ

自由の神は
後ろから拘束されるのが
好きなのか？

ミミはっ



いやでも



身体を密着させても
よく締まるもんな

ミミ



普段は見せない、
その――



ウェンティ
顔見せて



俺にベタ惚れって顔



すくすくする

んんんん

もう

ホク

しゅん

しゅん

おる

んんん

あ

びん

はあ

突き上げるよッ

もう
あ

んんん



おいおいッ
神が股開いて
鳴いてしまっはッ

お詫びに次の
ジリアンナさん
になれッ

ほらバルバトスママの
ご加護を錬成するぞッ

最奥に
射精すからな
ウェンティ

絶対孕ませる

シスターたちが
泣いてしまうだろッ!

ニャッ
ニャッ

ニャッ
ニャッ

イッ
イッ

イッ
イッ

イッ
イッ

イッ
イッ

イッ
イッ

イッ
イッ

あッ
あッ

あッ
あッ

あッ
あッ

ズッ
ズッ

あッ
あッ

あッ
あッ

ズッ
ズッ

あッ
あッ

あッ
あッ

あッ
あッ

孕めッ

しっかり
受け止めるッ

孕めッ

ぐんぐん
ちゅっ

ぐんぐん
ちゅっ

ぐんぐん
ちゅっ

ぐんぐん
ちゅっ

これから一生
俺の子種はッ!

お前に
貢がれること
になるからなッ!

はっ

ウエンティッ!

ぐんぐん
ちゅっ

ぐんぐん
ちゅっ

ぐんぐん
ちゅっ

ぐんぐん
ちゅっ



仕方ない
このときのための
ドーピングだ

ヒュッツポットに
スモークチキンに
山幸の麺、と...

こらっ
へたばってちゃ
子宝は授からないぞ

バルバトス様には
誠意を見せないと

もぐ...もぐ...もぐ

あ♡
ミ♡
...
旅人
xス♡

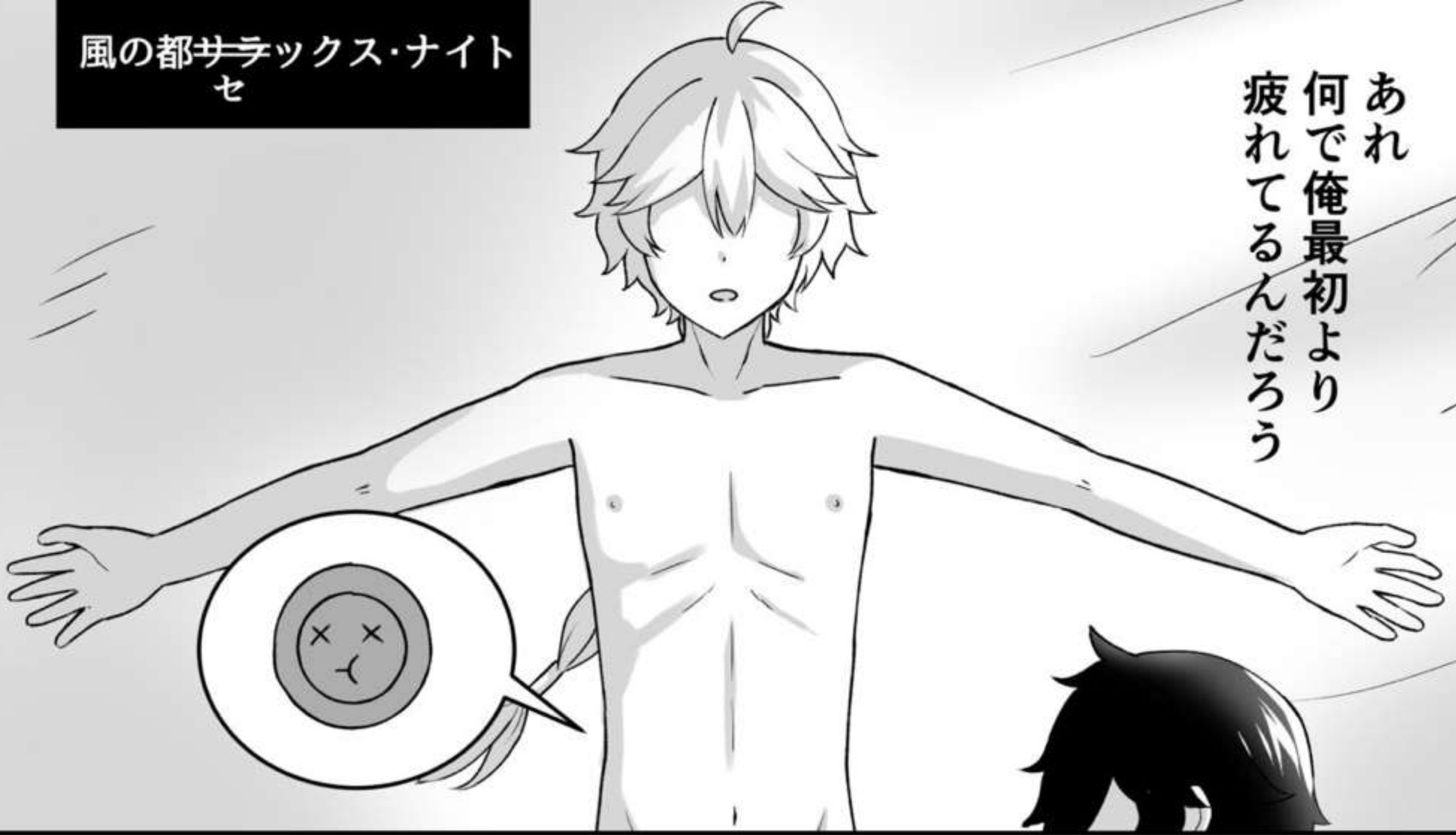


フェン

フェン

フェン

あれ
何で俺最初より
疲れてるんだろう



ごめんだけじゃ
神様は赦さないよ

バルバトス様には
誠意を見せないと

根に持って
らっしゃる



んっ…

…えへへっ
おはよう旅人さん

寝てないけど

ホント
ごめん

完全にスイッチ
入っちゃった…



えっと…
キヤッツテールのカクテルで
お許しをいただいても…

ゆるす！



じゃあボクは寝て待ってるからねー

はいはい

「偉大なる夏日幻想憂鬱珊瑚気泡茶」でも
「醤油牛乳絶雲の唐辛子と蒲公英の種の特製ドリンク」でもいいよー

ええ…はい



あっちなみにいい

ボクは最初から寝るつもりなかつたけどね♪



この漫画はpixiv(http://pixiv.me/tadano_rom)で無料公開されています。
個人利用の範囲内であれば、自由に転載・翻訳しても大丈夫です。

This is a free comic from pixiv (http://pixiv.me/tadano_rom).
You can share or translate it without asking me, but just for private use.

這是在pixiv (http://pixiv.me/tadano_rom)免費公開的漫畫。
可以自由轉載、翻譯(限於個人用途)。

精靈
フォルムの
有効活用

